

## はじめに

このたび、東京都議会を代表して2020年東京オリンピック・パラリンピック招致活動及びエネルギー問題という都政の最重要課題について調査及び視察を行った。また、そのために必要な都市計画についても調査した。本調査は平成23年11月6日から12日までの日程で行い、ロンドン、ベルリン、ミュンヘンの3都市を訪問することができた。今回の調査報告は、2020年東京オリンピック・パラリンピック招致が、まさに10月の東京都議会第3回定例会で招致決議された直後の視察となり、今年行われるロンドンオリンピックの状況を報告するとともに、東京オリンピック・パラリンピック招致成功のための具体的な戦略となるものである。

また3月11日の東日本大震災により、日本のエネルギー政策を根本から見直す必要がある中、イギリス、ドイツのエネルギー政策を調査することは、今後の日本のエネルギー問題を解決する上で大変重要であり、また、首都東京のエネルギー政策を構築する上でも大変意義のあるものとなった。一方、ヨーロッパの多くの方が、福島第一原子力発電所の事故に対して大きな不安を抱いている中、今回の訪問先では、東京の防災指針や原発事故への具体的な対応についてドイツ語で翻訳して説明をした上で、意見交換をして理解を求めることができた。

今回の調査結果を今後の都政に十分活かし、都民の付託に応えていくとともに調査を行うに当たり、多くの方々に御協力頂いたことに、改めて深く感謝申し上げます。

団長 大塚たかあき